

5 川幸総第 1 6 2 9 号  
令和 6 年 2 月 2 2 日

川崎地域連合幸地区連合  
議長 小 山 國 正 様

川崎市幸区長 赤坂 慎一

「2024年度に向けた政策・制度要求と提言要請書」に対する回答について

幸地区連合の皆様が「働きやすく住みよい街づくり」に向け、特に幸区民の生活向上、さらに身近な諸問題の改善に向け、地域に根ざした積極的な取組をされておりますことに、敬意と感謝を申し上げます。

また、区行政の推進につきまして、日頃から特段の御配慮と御協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年（2023）年10月26日に御要請いただいた件につきまして、別紙のとおり回答しますので、御確認くださいようお願い申し上げます。

（総務課庶務係 横田担当）  
電話 556-6603

要望項目 【生活環境】(1)

回答局課名 幸区役所道路公園センター整備担当

担当 青木 電話 044-544-5500

要望内容

(場所) J R 高架線をくぐる通路にある階段 (京急川崎駅⇄ソリッドスクエア (バス停) 間)

(現状) 階段が急で滑りやすい

(改善策) 滑り止め等を施して欲しい。通勤経路上の階段に安全対策を講じてほしい  
回答

御指摘のありました階段を確認し、今年度、階段踏面端部の滑り止め対策を実施してまいります。

要望項目 【生活環境】(2)

回答局課名 幸区役所道路公園センター管理担当

担当 細堀 電話 044-544-5500

要望内容

(場所) 池内自動車 (東芝研究開発センター正門近く)

(現状) 川崎丸子橋店の車が歩道にはみ出して止まっており、避けると  
車道を歩くことになりとても危険

(改善策) 歩道にはみ出さないよう注意喚起

回答

当該道路は、交通管理者である神奈川県警幸警察署により駐車禁止の標識が設置されており、車道、歩道ともに駐車禁止となっております。

御要望の内容を交通管理者に伝え、パトロールを強化するよう依頼するとともに、令和5年12月13日に交通管理者と合同で指導しました。

要望項目 【生活環境】(3)

回答局課名 幸区役所道路公園センター整備担当

担当 藤井 電話 044-544-5500

要望内容

(場所) 川崎駅西口北 バスロータリー

(現状) バスが川崎駅に到着した際に、後続バスがある時に歩道への乗り  
入れ口 (ガードレールの切れ目) から大幅にずれて停車されるため、  
ロータリー内を歩かなければならず危険

(改善策) ずれて停車するケースが多いのであれば、乗り入れ口を増やして  
もらいたい

回答

現在のバスロータリーは、工事着手前に利便性およびバスロータリーの乱横断防止など安全性の観点を踏まえ、バス事業者および交通管理者 (神奈川県警察本部) と綿

密な協議・調整を行った中で、乗客の乗降を各バス停で行うことでバス事業者と合意形成を図り、現在の形状に整備したものです。

なお、横断抑止柵を設置していない箇所につきまして、降車用のスペース確保のためではなく、緊急時の避難対策として開けているものですが、段差を解消し、車椅子利用者などの利便性向上のため、バス事業者と調整を図りながら歩車道境界ブロックを削るなどの対策を行ってまいります。

また、乗り入れ口（降車場）を増やし利便性を向上させるため、横断防止柵の一部撤去について交通管理者と協議したところ、バスロータリーの乱横断防止などの観点から、安全性を最優先させる必要があるため、横断防止柵の一部撤去の同意を得ることはできませんでした。

以上のことから、現在のバスロータリーの形状を変更することはできませんが、乗客の乗降を各バス停で行うようバス事業者へ改めて周知してまいります。

#### 要望項目 【生活環境】（４）

回答局課名 幸区役所道路公園センター整備担当

担当 青木 電話 044-544-5500

#### 要望内容

（場所）小向交番前のバス停の道路（東芝研究開発センター正門近く）

（現状）道路が凸凹になっていて、雨の日に車が通ると水たまりの水を巻き上げて服にかかる

（改善策）道路の補修工事をお願いしたい

#### 回答

当該箇所のバス停前の凸凹については、令和５年１２月に舗装の補修工事を行いました。

（資料あり）



#### 要望項目（番号） 生活環境（５）

回答局課名 建設緑政局自転車利活用推進室

担当者 中島 内線 39722

要望内容

(場所) ラゾーナ川崎周辺の歩道

(現状) 幅が広いので自転車での通行が多く、またスピードも出しているため危険と  
感じる人が多い

駅東側の歩道のように自転車と歩行者の通行帯を分けてもらいたい

(改善策) 自転車、歩行者の通行帯の分離

回 答

JR 川崎駅西口周辺の歩道につきましては、道路交通法上、自転車通行が可能となっておりますが、比較的幅員が広く、朝夕の時間帯において自転車交通量が多いため、歩行者と自転車の接触等が懸念されることから、道路交通法において自転車は車道の左側通行が原則であることを踏まえ、警察と協議の上、令和4年度に、車道には矢羽根や自転車マークを設置するなど自転車通行位置の明示を実施し、歩道には自転車利用者に対し、歩行者の通行に配慮した注意喚起の路面表示や、幅員が狭い一部の箇所において自転車押し歩きを促すための路面表示を実施したところです。

また、こうした取組にあわせて、警察や関係局区と連携し、JR 川崎駅西口周辺の自転車利用者に対し、声かけなどによるルール・マナー啓発活動を実施しているところですが、引き続き自転車等が道路を安全・安心に利用できる取組の推進に努めてまいります。

要望項目 【生活環境】(6) — 1

回答局課名 環境局収集計画課

担当者 澤田 光彬 内線 31211

要望内容

(場所) かしまだ駅前通り商店街

(現状) 一般ごみの回収日に歩道脇にゴミ袋が多く積まれ、崩れていることもある歩行者の邪魔になったりカラスがつついて中身が散乱するなど衛生上も好ましくない状態となっている。

(改善策) カラス除けや崩れ防止となる折り畳み式ゴミネットの設置やごみ集積場所の調整を検討してほしい。

回 答

日頃から、本市の廃棄物行政に御理解と御協力いただきましてありがとうございます。

ごみ集積所は、利用している住民の方々に管理を行っていただいているものですので、各利用者によるルールの徹底等については、一定程度時間がかかるものと思われますが、排出マナー向上のための利用者の方への普及啓発などの取り組みを実施していきたいと考えております。

ごみの排出マナー向上や、ごみ集積場所の調整など、今後の対応に向けましては、具体的にお話を伺う必要がありますので、中原生活環境事業所(044-411-9220)に御連絡をお願いいたします。

要望項目 【生活環境】（６）—２

回答局課名 市民文化局市民活動推進課  
担当者 奥沢 内線 ２６２２１

要望内容

カラス除けや崩れ防止となる折り畳み式ゴミネットの設置やごみ集積場所の調整を検討してほしい。

回 答

ごみ集積場所のカラス除けネットや折り畳み式ゴミネットの設置につきましては、令和３年７月１日に施行した川崎市町内会・自治会活動応援補助金において、町内会・自治会による公益的な事業活動として実施される際の、集積場所の維持管理に係る経費の一部を補助する制度がございます。  
今後につきましても、本制度が定着するよう、より一層の周知に取り組み、町内会・自治会による地域の環境美化活動を支援してまいります。

要望項目 【生活環境】（７）

回答局課名 まちづくり局交通政策室  
担当者 本田 内線 ３５８２１

要望内容

国道一号の多摩川大橋付近、尻手駅、新川崎駅、鹿島田駅、古市場、小倉から直接、幸区役所へ行ける区内を周遊するコミュニティバスの運行など公共交通の整備を要望。

回 答

本市におけるコミュニティ交通につきましては、地域住民により設立された協議会が主体となり、本市で検討する際のガイドラインである「コミュニティ交通導入に関する手引き」に基づいて導入に向けた取組を進めることとしており、本市は、この協議会の取組に対して、地域の課題や専門的な事項に対する積極的な支援などを行っております。また、民間事業者をはじめとする多様な主体と連携し、ＩＣＴ等新技術・新制度を活用した新たな取組を進めることで、コミュニティ交通の導入に向けて取り組んでいるところでございます。

今後も、こうした取組などを通じて、持続可能な地域交通環境の向上に取り組んでまいります。

要望項目 生活環境（８）

回答局課名 建設緑政局自転車利活用推進室  
担当者 小林 内線 ３９７１１

要望内容

（場所）新川崎駅周辺自転車等駐車場第５施設出入口

（現状）施設出入口からかなりの勢いで自転車が飛び出てきて何度も接触しそうにな

った。また、飛び出す自転車はかなり大回りするため、歩行者だけでなく通行している自転車の進路妨害も行っている。

(改善策) 駐車場第5施設出入口にポール等を設置して、自転車が飛び出せない仕組みにする(移動できるパイロンでは意味が無いので、据付タイプのポールが望ましい)

回 答

新川崎駅周辺自転車等駐車場第5施設出入口における安全対策につきましては、出入口における押し歩きの徹底や飛び出し等を注意喚起するポスター等の掲示及び路面ステッカーの貼付、また管理人の巡回時に呼びかけを行うなど、飛び出し防止の周知・啓発を実施してまいります。

#### 要望項目 生活環境(9)

回答局課名 建設緑政局自転車利活用推進室

担当者 小林 内線 39711

要望内容

(場所) 新川崎駅周辺自転車等駐車場第6施設出入口

(現状) 駐車場第6施設前の歩道を歩いていたら、駐輪場のスロープを電動アシスト自転車や原付が勢いをつけて上がってきて接触しそうになる

また、自転車等はスロープを上がることに気を取られて、歩道の通行者等に気が付かないことが多い

(改善策) スロープにポール等を設置して、自転車に乗車したまま歩道に飛び出せない仕組みにする(スロープで自転車に乗車できないようにする)

回 答

新川崎駅周辺自転車等駐車場第6施設の出入口につきましては、歩道への飛び出し防止を目的としたスロープへのポール等の設置は、スロープ幅が狭くなり、バイク等の出入りに支障をきたすことになります。

このため、スロープにおける押し歩きの徹底や飛び出し等を注意喚起するポスター等の掲示及び路面ステッカーの貼付、また管理人による呼びかけ等により、飛び出し防止の周知・啓発を強化してまいります。

#### 要望項目 新規 生活環境(10)

回答局課名 幸区役所危機管理担当

担当者 中野 Tel 044-556-6605

要望内容

(場所) 自転車等駐車場第6施設脇から新川崎方向の道路(新川崎駅付近)

(現状) 健康面に問題があるだけでなく、路上にたばこの吸い殻が散乱していて、治安悪化につながる可能性がある。また、ポイ捨てが原因で火災につながる可能性もある

(改善策) 自転車等駐車場第6施設脇から新川崎方向にかけて路上喫煙者が多いため、

路上喫煙防止指導員の巡回を増やしてほしい（巡回の効果が大きいと認識しているため）

回 答

当該要望につきまして、鹿島田駅周辺は路上喫煙防止重点区域に指定されており、路上喫煙防止指導員による巡回、注意、指導を定期的に行っておりますが、この度の御要望を受けまして、巡回ルート見直しによる、当該箇所の指導強化を実施した他、広く注意喚起を行うため、路上喫煙等防止の標示を設置させていただきました。



要望項目      生活環境（１１）

回答局課名      建設緑政局総務部企画課

担当者      中野                  内線      ３９１７７

要望内容

（場所）柳町踏切

（現状）道路に対して線路が斜めに通っているため、ベビーカーや子供の自転車等が通過する際、線路の溝に挟まる事がある

（改善策）溝に狭まりづらくなるような改善が必要

回 答

柳町踏切内の鉄道レール脇の溝の幅につきましては、ＪＲ東日本横浜支社に伺ったところ、国土交通省の「鉄道に関する技術基準」により、踏切内の列車通過時に車輪の接触を防止するため、６５ミリと定められており、また、溝の深さにつきましても、落ち込みを防止するためゴム製の器具を設置し、可能な限り浅くしていることから、改善は難しいとのことです。ご理解いただきますようお願いいたします。

要望項目      生活環境（１２）

回答局課名      建設緑政局総務部企画課

担当者      中野                  内線      ３９１７７

要望内容

（場所）塚越踏切

(現状) 朝 7 時半～8 時半くらいかけて塚越本通り方面また東小倉方面に向かう人や自転車が、踏切内に滞留し、東小倉から塚越方面に向かう車がなかなか踏切を渡れなくなる。

(改善策) 踏切内の歩道部分を拡幅し、歩行者等が車道にはみ出さないように道路の表示を変更した方がよいと思います。また歩道との境目が分かるようにポール等があるとなお良いと思います。

回 答

塚越踏切の歩道拡幅につきましては、抜本的な対策として、現在、J R 南武線矢向駅から武蔵小杉駅間において、踏切を除却する連続立体交差事業に取り組んでおります。

また、踏切を除却するまでの当面の安全対策として、歩行者空間のカラー化を行い、車道との境界を明示しておりますが、経年劣化により視認性が低下していたことから、JR 東日本が今年度補修（塗り替え）工事を実施し、改めて歩車道境界の明確化を図ったところです。



要望項目 新規 道路交通（1）

回答局課名 幸区役所危機管理担当

担当者 中野 Tel 044-556-6605

要望内容

(場所) 東芝小向事業場正門前（路線名：小向東芝町2）

(現状) 正門前の歩行者用信号が青になったのを確認して横断歩道を渡ろうとした際に、正門前の自転車道を走行する自転車にはねられそうになる。

また、バスやトラックが事業場正門から出る際も横切る自転車は車道の信号機を見ないため、接触しそうになる。

(改善策) 東芝小向事業場正門前を横切る自転車と歩行者用の横断歩道及び歩行者用信号機の設置

回 答

信号機の設置、管理につきましては、交通管理者であります神奈川県警察が行っておりますので、いただきました御要望につきましては、幸区の管轄である幸警察署へ情報提供させていただきます。

なお、区役所といたしましては、引き続き、関係団体と連携した啓発活動を始め、区



内の保育園、小学校、中学校、高校において交通安全教室を実施し、交通ルール遵守、マナー向上の取組みを進めてまいります。

要望項目 【道路交通】（２）

回答局課名 建設緑政局自転車利活用推進室

担当者 中島 内線 39722

要望内容

（場所）東小倉 20 小倉陸橋

（現状）新川崎駅寄り北側の歩道の信号待機場所が狭く、自転車が通ると車道に人がはみ出る状態になる

また、はみ出た場所から先の歩道がなくなり車道になるので車も歩道側によって来るため、歩行者が事故にあう危険がある

（改善策）自転車レーンの表示

回 答

自転車は、道路交通法上、車道の左側通行が原則となっており、歩道の自転車通行については、交通管理者である警察の取扱いにより、普通自転車通行可の道路標識が設置されている場合などにおいて、例外的に自転車通行が可能となっております。

小倉こ線橋から当該交差点までの区間については、現状の道路幅員では自転車専用通行帯の設置は難しく、歩道は自転車通行可でないうえ、一部狭い箇所もあることから、自転車利用者に対して、歩道上に押し歩きの注意を促すための「自転車は降りて通行して下さい」という路面標示シートを設置してまいります。



要望項目 【道路交通】（３）

回答局課名 建設緑政局自転車利活用推進室

担当者 中島 内線 39722

要望内容

（場所）小倉跨線橋近辺の道路

（現状）自転車で道路左端を走行していると、大型トラックやバスが左に幅寄せしてきて危険

（改善策）小倉跨線橋西側道路（北加瀬 60）及び小倉跨線橋（北加瀬 105）の道路

に、自転車走行用の矢羽根を表示してほしい。自転車ピクトグラムだけでは不十分。

大型車両の運転手が視覚で自転車走行路を認識できるようにするため。

回 答

小倉跨線橋近辺の道路については、自転車と自動車との輻輳などが見受けられるため、道路の幅員や周囲の交通状況などを踏まえながら、交通管理者と調整し、令和4年度末、小倉跨線橋の起終点と中間部の車道に自転車の通行位置等を示す自転車ピクトグラムを設置したところです。引き続き小学校の新設やマンションの建設等に伴う通行状況等を注視しながら、小倉跨線橋西側道路を含め、必要な対策について交通管理者と協議してまいります。

要望項目            新規 道路交通（４）

回答局課名    幸区役所危機管理担当

担当者    中野            Tel    0 4 4 - 5 5 6 - 6 6 0 5

要望内容

（場所）幸４号線に東小倉信号及び塚越踏切近くの横断歩道

（現状）基本的に歩行者優先であることから理解はできますが、幸４号線は開かずの踏切で交通渋滞が頻発に発生する場所であるにもかかわらず、小中学生が横断歩道に到着する前に車を止めて交通渋滞を人為的に悪化させているように思える。交通ルールとして、歩行者がどの位置に来たら車を停止させれば良いか、周囲の状況を考慮した方法を検討して対応した方が良いと思います。

回 答

当該要望箇所における交通渋滞解消につきましては、南武線高架事業の早期実現が抜本的解消に繋がるものと考えております。また、交通事故防止と交通渋滞の対策・対応には相反関係となりますが、人命を第一と認識しており、今回、御指摘いただきました当該箇所の対応方法の検討につきましては、過去には死亡事故が発生している場所でもあることから、地域における見守りボランティア活動が積極的に取り組まれている地域と捉えております。

御指摘いただきました内容につきましては、交通ルールを所管する幸警察署に情報提供すると共に、スクールガードリーダー及び地域のボランティアに御要望をお伝えさせていただきました。